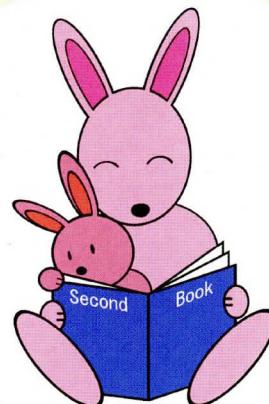
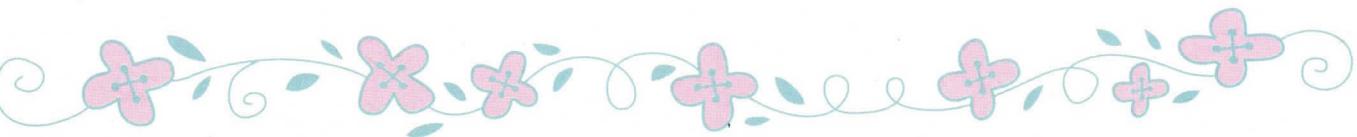


# たのしい絵本

～2歳から楽しめる絵本～

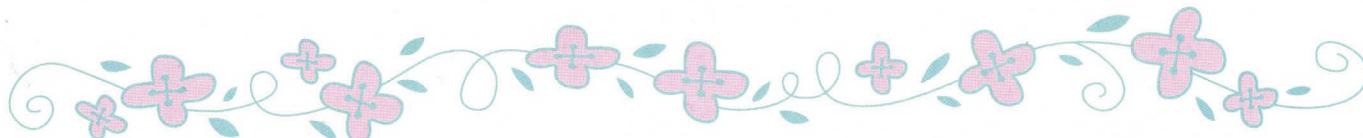


三島市立図書館



## もくじ

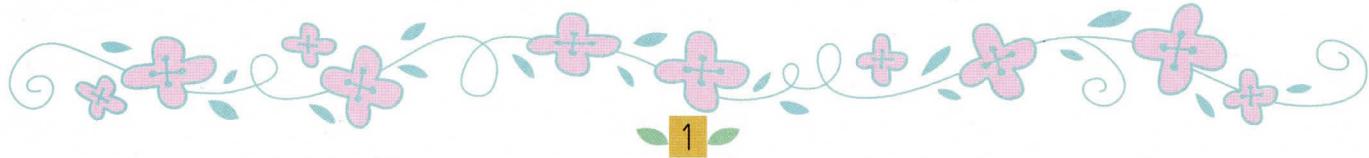
・子どもと一緒に絵本を楽しむために	1	・「ティッチ」	7
・「なきごえバス」	2	・「ちいさなヒッポ」	7
・「みんなうんち」	2	・「くまとりすのおやつ」	8
・「いっしょにごはん」	2	・「ちびゴリラのちびちび」	8
・「わにわにのおふろ」	3	・「あがりめさがりめ」	8
・「ぞうくんのさんぽ」	3	・「もこもこもこ」	9
・「おでかけのまえに」	4	・「ぎったんばっこん」	9
・「まねしんぼう」	4	・「おやすみなさいコッコさん」	9
・「かわいいあひるのあかちゃん」	4	・「はけたよはけたよ」	10
・「はらぺこあおむし」	5	・「どうぶつのこどもたち」	10
・「やさいのおなか」	5	・「やさい」	10
・「おやすみなさいのほん」	5	・「おおきなかぶ」	11
・「せんろはつづく」	6	・「のってのって」	11
・「かくれんぼ」	6	・「しゅっぱつしんこう！」	11
・「ねずみさんのながいパン」	6	・図書館のご案内	12
・「ぼくのくれよん」	7	・おはなし会のご案内	13





## 子どもと一緒に絵本を楽しむために

- ・ 絵本を子どもに読んであげる時には、ゆったりとした気持ちで心をこめて読んであげましょう。
- ・ 「もう1回読んで！」と言われたら、嫌がらずに読んであげましょう。そういう本は、子どもにとって心に響いた本です。繰り返し読んでいるうちにいつそう理解が深まり、多くのことを吸収することができるのです。
- ・ 子どものころ出会った絵本の楽しさは、読んでくれた人の暖かさと絵本に出会った喜びがともに心に残ります。お子さんと一緒に楽しい絵本に会ってください。



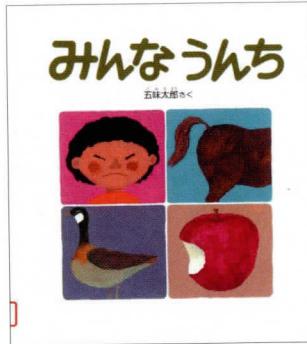


## なきごえバス

えがしらみちこ著  
白泉社 (A Eー工力)

はるちゃんとこぶたちゃんがあき箱といで作ったのは「なきごえバス」でした。ねこさん、いぬくん、その他たくさんのお友だちは、ひと鳴きごあいさつをしてバスに乗りります。それにぎやかで楽しうこと！

ごっこあそびを始めたお子さんにぴったりの1冊です。



## みんなうんち

五味太郎作 福音館書店  
(Eーコミ)

いろんな生き物のいろんなうんちが出てきます。大きいゾウは大きいうんち。小さいネズミは小さいうんち。魚も鳥も虫もうんち。もちろん人間もうんちをします。「いきものは たべるから みんな うんちをするんだね」



## いつしょにごはん

スキヤマカナヨ作 くもん出版  
(Eースキ)

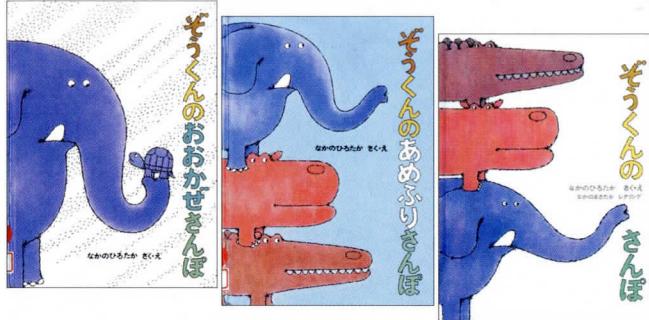
子どもと向かい合って読む絵本です。本を真ん中にして、大人の側には大人用のごはん、子どもの側には子ども用のごはんが用意されています。一緒にぱくぱくもぐもぐもぐ。途中でお茶をこぼしてしまったりするけれど、全部食べて一緒にごちそうさまをします。



## わにわにシリーズ わにわにおふろ

小風さち文 山口マオ絵  
福音館書店（E-ヤマ）

わにわにが、大好きなお風呂を楽しむ様子が、迫力のある木版画で描かれています。「きゅるりきゅるり」「ぐにっぐにっ」など、思わず声に出したくなるような楽しい擬音もたくさん。わにわにのようにお風呂が好きになれる1冊です。シリーズに、『わにわにのごちそう』『わにわにおでかけ』『わにわにおおけが』『わにわにとあかわに』があります。



## ぞうくんシリーズ ぞうくんのさんぽ

なかのひろたか作 なかのまさたかレタリング  
福音館書店（A E-ナカ）

散歩に出かけたごきげんなぞうくん。途中、かばくん、わにくん、かめくんと会い、次々に背中に乗せて一緒にお散歩。でもだんだん重くなってきて、池の中に「どっぽーん」。ユーモラスでほのぼのとした絵本です。

シリーズに、『ぞうくんのあめふりさんぽ』『ぞうくんのおおかぜさんぽ』があります。



## おでかけのまえに

筒井頼子作 林明子絵  
福音館書店 (E-ハヤ)

晴れた日曜日の朝、ピクニックに行く準備でお母さんとお父さんは忙しくしています。お手伝いをしようとしたあやこですが、失敗ばかりです。子どものお手伝いしたいという気持ちと、ウキウキして待ちきれない気持ちが上手に描かれています。



## まねしんぼう

みやにしたつや作  
岩崎書店 (E-ミヤ)

お兄ちゃんのすることは何でもまねをしたい妹。小さいのでまだまだお兄ちゃんのようにはできないけれど、ジャンプだって、ごはんのおかわりだって一生懸命まねをします。がんばる妹とそれを見守るお兄ちゃんの姿がほほえましい絵本です。



## かわいいあひるの あかちゃん

モニカ・ウェリントン作 たがきょうこ訳  
徳間書店 (E-ウ工)

あひるのあかちゃんたちが元気にお散歩。池の中で水遊びしたり、いろいろな動物たちに出会ったり。「あしをくねくね ぱたぱたしゅっしゅっ」言葉のリズムが楽しい絵本です。明るい色彩の絵で、文字も絵の一部のように表現されています。



## はらぺこあおむし

エリック・カール作　もりひさし訳  
偕成社（Eーカル）

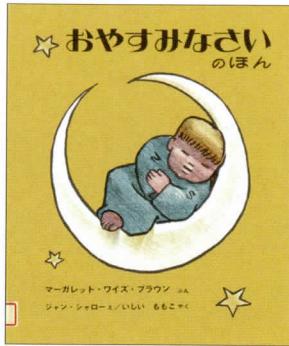
あおむしはおなかがペっこペこ。あおむしの食欲は底抜けで毎日いろいろなものを食べ続けていきます。大きくなつたあおむしは、さなぎになり最後には何になるのでしょうか。お子さんと楽しくページをめくれるしかけ絵本です。



## やさいのおなか

きうちかつ作・絵  
福音館書店（Eーキウ）

「これなあに？」不思議な形のシルエットで、ねぎ、れんこん、ピーマンなど身近な野菜の断面が出てきます。次のページには色がついた断面と野菜の絵が描かれています。あてっこ感覚で楽しめる絵本です。「やさいのせなか」「くだものなんだ」もあります。

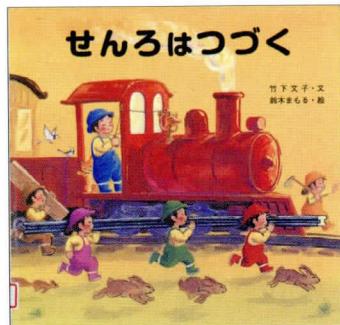


## おやすみなさいのほん

マガレット・ワイス・ブラウン文  
ジアン・シャロー絵　いしいももこ訳  
福音館書店（Eーシヤ）

長い間読み継がれている絵本です。とても静かにゆったりとお話を進んでいきます。「ねむたい〇〇たち」という言葉が魔法の呪文のように繰り返され、子どもたちを眠りに誘います。

寝る前に読むのに、おすすめの1冊です。



## せんろはつづく

竹下文子文 鈴木まもる絵  
金の星社 (Eースス)

これなーんだ？ せんろだよ。  
せんろをどんどんつないでいくと…やまがあった。かわもあった。さあ、どうする？ 次はどうするのかな？ どこまで続くのかな？ と、ページをめくるたびに広がる世界にわくわくします。リズミカルな文章も心地よい絵本です。



## かくれんぼ

せなけいこ作  
鈴木出版 (Eーセナ)

じゃんけんぽん！ りんごちゃんや、みかんちゃんたちがかくれんぼをはじめました。みんな、どこにいるのかな？ 身近な果物や動植物が貼り絵であたたかく描かれています。一緒に何度も「みつけた！」を楽しんでください。



## ねずみさんのながいパン

多田ヒロシ作  
こぐま社 (Eータタ)

ねずみさんが長いパンを持って走っています。どこへ行くのかな？ ねずみさんが色々な動物の食事をする様子をながめながら先へ急ぎます。動物たちが大好きな食べ物を食べている様子がとても楽しそうで魅力的。繰り返しの文もわかりやすく、楽しい絵本です。



## ぼくのくれよん

長新太お話・絵  
講談社（E-チヨ）

大きなくれよんでぞうが「びゅーびゅー」と絵を描いています。青いくれよんで描くと池に、赤いくれよんで描くと火事に間違われたりと、ほかの動物たちを驚かせてしまいます。ぞうはライオンに怒られますぐ、まだ描き足らないようです。ユーモアがあり、楽しい絵本です。



## ティッチ

パット・ハッチンス作 いしいももこ訳  
福音館書店（E-ハツ）

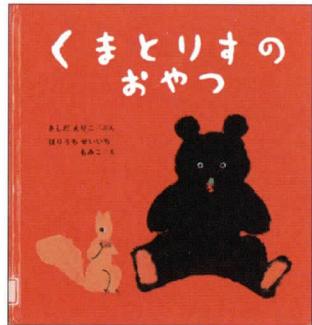
ティッチは小さな男の子。ティッチの持っているものは、ねえさんのメリヤやにいさんのピートよりみんな小さなもの。最後にピートのシャベルを使いメリヤのうえきばちにティッチの小さな種を植えると…。子どもが主人公と自分を重ねられるお話です。



## ちいさなヒッポ

マーシャ・ブラウン作 うちだりさこ訳  
偕成社（E-フラ）

小さなかばの子ヒッポは、お母さんにとって大事な「グアオ」という言葉を教えてもらいます。ある日、ヒッポはワニに襲われて叫びます。「グアオ！たすけて！」親子の絆を描いた版画がとても迫力があります。



## くまとりすのおやつ

きしだえりこ文  
ほりうちせいいち ほりうちも  
みこ絵 福音館書店(E-ホリ)

小さなりすと大きなくまが、  
一緒におでかけ。途中でおやつにきいちごをぱくり。りすは小さいので一つだけ、くまは大きいのでたくさん食べます。そして眠くなった2匹はそのままやすやす。温かみのある絵でのんびりと進むほのぼのとした絵本です。



## ちびゴリラのちびちび

ルース・ボーンスタイル作 いわたみみ訳  
ほるぶ出版 (E-ホン)

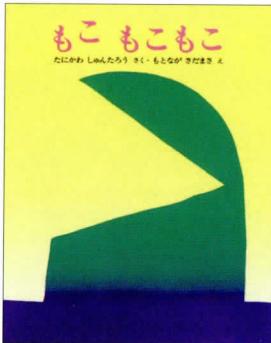
小さなかわいいゴリラの“ちびちび”はみんなに愛されています。家族はもちろん、でっかいへびもライオンのおじさんも遊んでくれます。ある日、ちびちびの体がどんどん大きくなりはじめます…。みんなの態度は変わるでしょうか？暖かい絵が印象的です。



## あがりぬさがりぬ

ましませつこ絵  
こぐま社 (E-マシ)

いろいろなあそびうたが紹介されています。絵で遊び方や、歌詞の雰囲気や意味が伝わるように工夫されていて、一緒にやってみたくなるような本です。ぜひお子さんの手を取って、一緒に遊んでみてください。姉妹編に『あんたがたどこさ』があります。



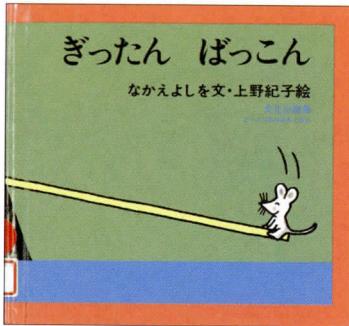
## もこもこもこ

谷川俊太郎作 元永定正絵  
文研出版（E一モト）

「しーん」「もこ」「もこもこ  
よき」

“何か”が出てきて、大きくなつて、「ぱちん」とはじけて…。

不思議な言葉と絵の世界。自由な発想で楽しんで下さい。  
このおもしろさに気づくのは、大人よりも子どもたちのほうな  
のです。



## ぎったんばっこん

なかえよしを文 上野紀子絵  
文化出版局（A E一ウ工）

とりさんが飛んできて「ぎー」  
ねずみくんが乗ってきて「ばーこ」動物たちが次々と、「ぎ  
ったんばっこん」するシーソーに集まっています。大人  
の手のひらに乗るぐらいの小さな絵本のなかで、動物たち  
とシーソーの大きな動きが楽しめます。



## おやすみなさいコッコさん

片山健作  
福音館書店（A E一カタ）

夜、お月様が「おにいちゃん  
もねむったよ」と言っても、  
「コッコはねむらないもん」と  
言って起きているコッコさん。  
聞いている子どもも覚え  
があることらしく、コッコさ  
んが眠くなるにつれ、静かにな  
っていきます。暖かい雰囲  
気の絵本です。



## はけたよはけたよ

かんざわとしこ文  
にしまきかやこ絵  
偕成社 (A E -ニシ)

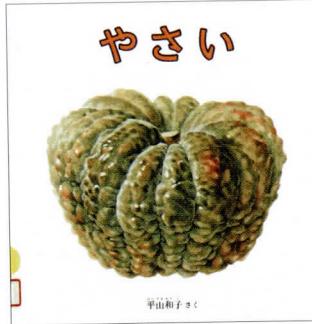
たつくんは、ひとりでパンツ  
がはけません。片足を上げる  
と「どでん！」としりもちを  
ついてしまいます。でも、「ど  
でん」と転んだままパンツを  
はいたら大成功！パンツをひ  
とりではけるようになった子  
どもの嬉しい気持ちが表現さ  
れています。



## どうぶつのかどもたち

小森厚文 薮内正幸絵  
福音館書店 (A E -ヤフ)

動物のこどもたちは、こども  
同士で何をして遊ぶのでしょうか。  
犬はおいかげっこ、馬は競争、  
熊は相撲、猪は鼻で水溜まりを掘り返し土をこねて遊びます。  
全部で11種類の動物のこどもたちが登場し、大好きな遊びを楽しむ姿が活き  
活きと描かれています。



## やさい

平山和子作  
福音館書店 (T Y E -ヒラ)

いつも食べている野菜たちが  
畑から顔を出す姿と八百屋さん  
に並ぶ姿が迫力のある絵で紹介されています。分かりやすい繰り返しの文章と本物の  
ようにみずみずしく生命力を感じさせる野菜たちには温かみがあり、思わず手に取って  
食べてみたくなる絵本です。



## 大きなかぶ ロシアの昔話

A.トルトイ再話 内田莉莎子訳  
佐藤忠良画  
福音館書店 (MEーサト)

横長の画面を生かした絵と、ページをめくるたびに増えていく登場人物。そして繰り返される言葉。「うんとこしよ、どっこいしょ。」と思わず力が入ってしまいます。



## のって のって くろいけん作 あかね書房 (NEークロ)

けんちゃんの自動車が、いろいろな乗り物に変身！ブルンブルン、ファンファン…という音とイラストから、けんちゃんの乗っている乗り物が想像できるかな？子どもの好きな身近な乗り物が次々に登場します。男の子だけでなく、女の子にもおすすめです。



## しゅっぱつしんこう！

山本忠敬作  
福音館書店 (NEーヤマ)

おじいさんの家に向かい出発！大きな駅で特急列車に乗り、山のふもとの駅へ。今度は急行列車に乗り替えて山の中の駅へ。さらに普通列車に乗り換えて山奥の小さい駅に到着します。電車から見える風景がよく描かれていて、一緒に旅をしている気分で楽しめる絵本です。

# 図書館のご案内

どなたでも、無料で利用できます！

## \* 開館時間

火～金曜日 午前9時30分～午後7時

(児童・視聴覚の各コーナーは午後5時まで)

土・日・祝 午前9時30分～午後5時

## \* 休館日

- ・月曜日（その日が祝日にあたる場合は翌日）
- ・図書整理日（月末日、その日が土・日・月・祝日にあたる場合は別に定める日）
- ・図書特別整理期間（毎年、2週間以内）
- ・年末年始

## \* 資料を借りるには

- ・資料を借りるには「貸出カード」が必要です。貸出カード申込書に必要事項を記入し、身分証明書と一緒にカウンターにお持ちください。
- ・幼児の場合は、保険証・子ども医療費受給者証等で「貸出カード」が作れます。
- ・図書10冊、雑誌3冊、視聴覚資料3点を、2週間借りられます。

# おはなし会のご案内

図書館では、幼児・小学生を対象におはなし会を開いています。  
ぜひお出かけください。

<三島市立図書館>

\*2・3歳

毎週水曜日 午前10時30分～午前10時50分

\*4歳以上

第3日曜日 午前10時30分～午前11時00分

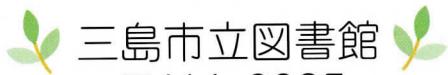
<三島市立図書館 中郷分館>

\*4歳以上

毎週水曜日 午後4時～午後4時30分



※詳しい内容は、各図書館までお問い合わせください。



〒411-0035

三島市大宮町1-8-38

TEL 055(983)0880



〒411-0816

三島市梅名353-1

TEL 055(982)5102

平成28年2月発行

この冊子は再生紙を使用しています。